

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	・職員も利用者もあまり変動がないので、馴れ合いで職務に当たっている面がある。	・馴れ合いにならないように利用者一人一人のプライバシーを大切にする。	・日々の生活の中に職員の生活態度や性格がそのまま出るので、職員同士お互いに注意しあったり研修を重ねて、職員の人格の向上に努める。	12ヶ月
2	48 49	・利用者の楽しみとしてサークル活動やレクリエーションなど取り入れてきたが、集団的に行うことが多く、一人一人が満足して楽しんで過ごせたかどうか疑問である。	・利用者一人一人が役割を持って、安心して楽しく生活することができる。	・集団活動も大切であるが、一人一人の利用者に寄り添う時間を見つけて、個々の楽しみや役割を引き出す。 (介護記録に詳しく記述して、情報を共有する) ・レクリエーション等がマンネリ化しないように努力する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。